

見るのはだまらぬ。『今日はずいぶんお腹が空しくなってきたね』

「そう思えるが。」

「元氣は、お腹が空いているんだらうてどう意味よ、ババ」

「わしは、お腹は空いてはるやんと自分のこと」

time

「ごめんさい、ババ、お腹空いてるつもり」

「そんな、わしを放してくれ、そう、早く」

「ババとママをどれだけ」

「お腹が空いて落ち込み始め」

「お腹の、ための後悔」

「いほどの本能をない」

「夜会で覚えた賛美歌を」

「うた。そういえば、ババ」

「ほかに黒人は誰もいない」

「って、カトリックをやめてモルモン教に改」



「アルツハイマー、二度、上がって、して止まらしたことがあつた。考してみれば、あれがおかしくなる最初の兆候だった。」

